

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【公表番号】特表2012-532659(P2012-532659A)

【公表日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-054

【出願番号】特願2012-519509(P2012-519509)

【国際特許分類】

A 6 1 F 2/32 (2006.01)

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

【FI】

A 6 1 F 2/32

A 6 1 B 17/56

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の股関節に移植する際に使用する医療装置であって、健康な股関節はその中心部に向かって凸形の股関節表面を有する大腿骨の端部としたボール型大腿骨頭と前記股関節の中心に向かって凹形の股関節の一部としてのボール型寛骨臼とを有しており、上記大腿骨は中心軸に設けた縦方向の延長部を有し、この延長部は大腿骨の中心を貫通し、且つ大腿骨と軸合せされ、頭および大腿骨軸として定義されるものであり、移植されたとき、前記人工寛骨臼が

a. 患者の大腿骨に固定され、且つ

b. 患者の骨盤に固定する人工頭大腿骨との移動を可能にする関係にあることを特徴とする医療装置。